



# 森の世話人活動支援事務局からのお知らせ

## 森づくり団体連絡会議

### 「森づくり団体連絡会議」を開催しました！

7月7日（木）織姫と彦星が年に一度会える七夕の日に、森の世話人の皆様が集う「森づくり団体連絡会議」を開催いたしました。土砂災害に対する安全性を高めるとともに、緑豊かな都市環境、景観などをつくり出そうという「六甲山系グリーンベルトの森づくり実施要領」が施行されてから丸8年を迎えました。会議では、これまでの六甲砂防事務所の取り組みや成果、各種調査報告の紹介や質疑応答・意見交換会が行われ、登録団体の半数以上の23団体27名の方々にご参加頂きました。詳細は六甲砂防事務所HP内に掲載します。ぜひ、ご覧ください。



会場の神戸登山研修所

### 「ネザサの伐採時期」はいつ？

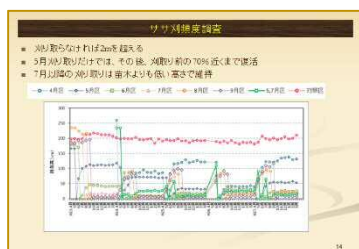
プログラムで関心が高かったのは、六甲砂防事務所管理している植栽木のモニタリングデータをもとに行った「植栽木の生育と効果的な管理」報告でした。内容は、以下になります。

- ・ 植栽木の活着率や生長速度について
- ・ **ネザサやニセアカシアを効果的に衰退させるための方法について**

その中でも「**ネザサの伐採時期**」に関心が寄せられました。森の世話人の方々が、日頃の活動で最も苦勞されているのが、下草、特にネザサの繁茂です。毎回スッキリと刈り取っても、次に活動地を訪れると「ここはどこ？ 植樹した苗木はどこ？」とネザサとの格闘が始まります。



苗木はどこへ？

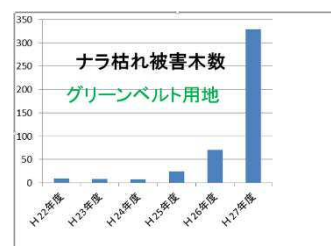


ササ刈り頻度調査

この調査結果からお伝えできることは、「**ネザサが伸び始めた直後の5月と7月の2回刈りを行うと、全体として伸びを低く抑えることができる**」ということです。そこで、気になるのが7月の活動ですね。5月は、すがすがしい気候の中で活動が出来ますが、7月の活動はちょっと躊躇してしまいますね。皆様、お天気と相談しながら無理の無い範囲で活動をなさってください。よろしくお願いいたします。

### 急増している「カシノナガキクイムシ」

平成22年7月に鶴甲地区でカシノナガキクイムシの発生を確認してから5年が経ち、昨年あたりからグリーンベルト用地内でも急増しています。対策は、伐倒燻蒸、ビニール被覆・保護剤吹き付け、殺菌剤の樹幹注入、粘着シートの内向き設置、おとり木の設置殺虫などがあります。中でも、**粘着シート**が伐倒燻蒸に比べて費用が安く安全にできる対策です。今後も早期発見・早期対策に皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



ナラ枯れ急増中

# 意見交換会で出たこといろいろ

## 森の世話人を対象にしたイベント等で希望することは？

- ・ 交流の森、救急講習会、動力機講習会、実技指導、安全教育、意見交換会
- ・ 登録団体間の情報交換、情報共有
- ・ 活動助成金の種類等、県、市を含めての情報発信
- ・ 各団体間での相互のりあい活動

## 「六甲山系グリーンベルトの森づくり」へ期待すること、困っていること、疑問点について

- ・ 虫害情報を流してほしい。
- ・ 活動地が防災拠点とのタイアップでトイレや休憩所を作れないか？
- ・ 社内で活動の周知を行い参加者増につなげたい。「感謝状」の受領があると社内報告ができて有り難い。
- ・ 活動地以外で植樹された箇所の下刈り。

## 感想・激励！

- ・ 我々ひとりひとは微力ですが無力ではありません。
- ・ 安全な街、神戸の森の手入れができる事を誇りに思っています。
- ・ 森づくり事業はどしどし進めてください。期待しています。
- ・ 各団体の横連携のキッカケとなるでしょう。学ぶことが多かったです。



会場の様子

# 虫害情報「チャドクガ」毛虫について発信します！

ツバキ科のチャヤツバキ、サザンカなどに大発生します。人を刺すのは目立つ長い毛ではなく、体中に 50 万本もある微細な毒針毛です。幼虫は 5 月～6 月と、8～9 月に 2 回目発生、毒針毛は幼虫が脱いだ皮（脱皮殻）にも長い間残ります。幼虫ばかりでなくサナギ、成虫、卵までもが人を刺します！！

**<症状>** 刺されると激しいかゆみが残り、それが 2～3 週間続きます。刺された時の痛みはほとんどなく、あとからヒリヒリした痛みと強いかゆみで、それとわかるのでやっかいです。

**<処置>** 刺されたとわかった時は、患部にセロハンテープなどを貼って毒針毛を取り、長時間流水で洗い流します。手でこすったり掻いたりするのは最悪です。抗ヒスタミン含有のステロイド軟膏を塗り、症状がひどければ抗ヒスタミン剤を内服します。皮膚科かアレルギー科を受診して下さい。

## <活動時の注意点>

- ・ 長袖長ズボン、軍手、マスク、タオル（首に巻く）、長靴着用

## <駆除をされる場合 強い風の日は、毒針毛が飛散するので特に注意>

- ・ 殺虫剤は良くありません。死骸になっても毒針毛の塊です…
- ・ 「チャドクガ毒針毛固着剤」という、ただ固めてくっ付けて殺すスプレーが良いようです。
- ・ 駆除後は消毒です。毒は 50 度以上で無毒になると言われているので、身体、身の回りの物を拭いたりお湯をかけて消毒してください。回を重ねる毎に症状がひどくなることもあるようです。十分気をつけて活動をなさってください。

他団体に情報共有いたしますので、被害に遭われた際は、事務局までお知らせください。



# 「交流の森」・「六甲山フォーラム」 開催予定

平成 28 年 9 月 17 日（土）甲南女子大学で「六甲山フォーラム」を開催し、10 月（15 日か 22 日）に「交流の森」での活動を予定しております。詳細が決まりましたらお知らせいたします。